

Date	Version	修正項目
2017/08/21	2017.20	<p>機能追加項目</p> <p><基本機能></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 『ファイル名前をつけて保存』コマンドの「ファイル名アシスト」に「CAD 製図基準 平成 29 年 3 月」のファイル名命名規則に準じたファイル名を作成出来る機能を追加しました。 2. 情報共有サービス「basepage」との連携を行う「V-Connect 機能」を追加しました。 詳細は以下のページをご覧ください。 http://www.kts.co.jp/seijyou/v_connect/index.html <p><3D 機能></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 福井コンピュータ「TREND-POINT」から出力された点群ファイル「BFOP」を読み込む『ファイルインポート-TREND-POINT(BFOP)』コマンドを追加しました。 <p>不具合修正項目</p> <p><基本機能></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. マウスポインタがウインドウの枠に吸着して離れづらくなる点を修正しました。 2. 測量座標系で座標指示ツールパネルの「極座標」を使用すると、指定した位置と異なる座標が取得される点を修正しました。 3. 座標指示ツールパネルの「端点距離」でマイナスの数値を指定出来ない点を修正しました。 4. AutoCAD ファイルの読み込みで引出線の文字の下の線が、欠落したり向きが逆転したりする場合がある点を修正しました。 5. 『ファイルインポート-拡張 DM』コマンドで作図設定の基本設定が「CAD 製図基準」を指定しても「分類コード」のレイヤ設定で読み込まれる点を修正しました。 6. 『ファイル印刷枠』で任意範囲の印刷枠を登録する際、3 点目の指示でツールパネルの間接指示を使うと、正しい点を取得出来ない場合がある点を修正しました。 7. 『ファイル一括変換-出力』コマンドで AutoCAD ファイルに変換すると、「非表示」の V-nasSTD レイヤが「表示」で変換される点を修正しました。 8. グループ要素を複写すると色、線種、線幅が不正になる点を修正しました。 9. 『編集-変更』コマンドで「背景色と同じにする」が ON と OFF のハッチングを同時に選択して他の部分の変更を実行すると選択した全てのハッチングの「背景色と同じにする」が ON に変更される点を修正しました。 10. 『編集-寸法-寸法合成』コマンドで寸法線の「3 桁毎に区切る」のスペースやカンマの設定が保持されない点を修正しました。 11. アクティブレイヤが「非参照」になっている状態で『編集-表編集』コマンドで表を編集して再配置すると、その表が編集出来なくなる点を修正しました。 12. 『表示-回転』コマンドで図面を回転表示させている状態でのオートズーム画面が回転表示されていない点を修正しました。

		<p>13. 『設定－作図－寸法』の各タブの「色」「線幅」コンボボックスの色が参照元レイヤの色と異なる場合がある点を修正しました。</p> <p>14. 複製した座標杭を『施工－座標杭－座標杭編集』コマンドで編集すると、もう一方にも編集が反映されてしまう点を修正しました。</p> <p><3D 機能></p> <p>1. 『3D－線作成－3D 線形曲線』コマンドで中心線のポリラインが作成されない場合がある点を修正しました。</p> <p>2. 『3D－ツール－断面スイープ』コマンドで、ブロック長の入力範囲を「0.1m～100000m」に変更しました。</p>
2017/06/09	2017.10	<p>機能追加項目</p> <p><基本機能></p> <p>1. 『設定－ユーザー設定－画面表示』コマンドに「ドットタイプの点表示」の設定を追加し、「ドットタイプ」の点の場合に表示サイズを3段階(小・中・大)で切り替えられるようにしました。</p> <p><3D 機能></p> <p>1. 鉄筋などとして扱える『柱』要素を追加しました。 柱要素は『3D－面作成－鉄筋』コマンド、『3D－面作成－中心線→柱』コマンドで作成できます。 柱要素の表示や変換の設定は『3D－設定－柱要素設定』コマンドで行えます。</p> <p>2. 3D 情報を含んだ PDF ファイルを出力する『ファイル－エクスポート－3DPDF』コマンドを追加しました。</p> <p>3. 点群要素内の任意の点を削除する『3D－編集－点群の削除』コマンドを追加しました。</p> <p>4. 条件に応じて選択した点群要素内の点を間引く『3D－編集－点群の間引き』コマンドを追加しました。</p> <p>5. 『3D－変換－点群→ポリゴン変換』コマンドの機能を拡張し、TIN への変換条件を設定できるようになりました。</p> <p>6. 点群要素から縦断線、横断線、縦断図、横断図を作図する『3D－ツール－断面図取得(点群)』コマンドを追加しました。</p> <p>7. 画像ファイルが持つ位置情報を用いて配置を行う『イメージラスタ配置(位置情報付)』コマンドを追加しました。</p> <p>仕様変更項目</p> <p><基本機能></p> <p>1. 印刷ダイアログの印刷範囲の初期値を「すべて」から「現在のページ」に変更しました。</p> <p>2. 座標指示を角度制限で実行時、角度制限外のグリッドに吸着しないようにしました。</p> <p>3. タブにページを表示している時「Page」の文字を省略して表示するようになりました。</p> <p>4. 『表示－回転』コマンド実行時、ウインドウタイトルバーに「回転表示」と表示するようになりました。</p> <p>不具合修正項目</p> <p><基本機能></p> <p>1. 『ファイル－インポート－拡張 DM』コマンドで、DM ファイルをインポートすると強制終了する場合がある点を修正しました。</p> <p>2. 『作図－寸法－標準寸法 (平行)』コマンドで、要素指示で円弧を指示したとき、はみ出し長と離れが 0mm になる場合がある点を修正しました。</p>

3. 『作図－アクセサリ－破断記号』コマンドで、指定した要素の間隔が狭い場合、要素が消去される場合がある点を修正しました。
4. 『作図－アクセサリ－水位記号』コマンドで、[作図設定]から文字配置位置を変更しても配置に反映されない場合がある点を修正しました。
5. 『作図－アクセサリ－法面』コマンドで、境界要素の指示時に応答がなくなる場合がある点を修正しました。
6. 『作図－アクセサリ－法面』コマンドで、境界要素にハッチングが選択出来てしまう点を修正しました。
7. 『作図－アクセサリ－方位記号』コマンドで、作図した方位記号がグループ化されていない点を修正しました。
8. 『作図－アクセサリ－路面表示』のシンボル番号 27 の大きさが間違っている点を修正しました。
9. 『作図－表作図』コマンドで、表のセルに白で塗りつぶしを行い、作図後に『編集－表編集』で確認するとセルが黒に塗りつぶされてしまう点を修正しました。
10. 『編集－移動－回転』、『編集－複製－回転』コマンドで回転角を図面参照から入力する際、ツールパネルを使用すると正しい角度が取得できない場合がある点を修正しました。
11. 『編集－複製－複製』コマンドで、要素の配置位置を指示する際に、オートズームの画面上で右クリックすると、オートズームウィンドウが開いたままコマンドが終了してしまう点を修正しました。
12. 『編集－複製－連続』コマンドをネストしているグループ要素に対し実行すると、複製した要素がグループでなくなる場合がある点を修正しました。
13. 『編集－変更』コマンドで、パターンハッチングを選択して『パターンハッチング』タブの『図形選択』ボタンを押すと応答がなくなる点を修正しました。
14. 『編集－変更』コマンドで、データを変更後、タブを切り替えて図面参照を行うと変更前の状態に戻る場合がある点を修正しました。
15. 『編集－ハッチングタイプ変更』コマンドで、斜線ハッチングをレイヤ依存色に変更すると斜線の色コンボボックスの色がアクティブレイヤの色で表示される点を修正しました。
16. 『編集－文字－内容編集』コマンドで、文字列無しで確定出来てしまう点を修正しました。
17. 『編集－文字－検索・置換』コマンドで、「置換え後の文字列」に空白を設定できない点を修正しました。
置き換え後に文字列が空白になってしまう文字要素は削除されます。
18. 『編集－部分図テーブル』コマンドで、[要素移動] ボタンが反応しない場合がある点を修正しました。
19. 『編集－重複要素削除』コマンドで、開いている複数のファイルに対して続けて実行出来ない点を修正しました。
20. 『変形－延縮－トリム』コマンドで、グループ内の要素に対し実行すると不正な結果になる場合がある点を修正しました。
21. 『ツール－計測－要素長』コマンドで測量座標系の場合、座標値に誤りがある点を修正しました。
22. 『ツール－計測－面積 (要素)』で要素選択時に ESC キーで選択をやり直すと正常に動作しなくなる場合がある点を修正しました。

		<p>23. 『施工－座標杭－座標一覧作図』コマンドの「点タイプ」をダブルクリックでサイズを変更した場合、変更した内容が反映されない点を修正しました。</p> <p>24. 『施工－丈量表－座標面積表』コマンドで、『施工－ツールオプション』コマンド「作図設定」タブの「小数点以下桁数」の設定が反映されない場合がある点を修正しました。</p> <p>25. 『施工－丈量表－ヘロン法』の各コマンドで、面積がマイナスになる場合がある点を修正しました。</p> <p>26. 『施工－丈量表－ヘロン法』の各コマンドで、『施工－ツールオプション』の「丈量表」タブ内「三斜法で作図の場合、辺長を底辺と高さのみ作図」が ON の場合、辺長が作図されない点を修正しました。</p> <p>27. 『施工－丈量表－ヘロン法:座標』コマンドで、連続して三角形を指示した場合、三角形の辺長が重なる部分の要素の「色」「線種」「線幅」が不正になる点を修正しました。</p> <p>28. 『施工－修正値作図』、『朱書き－修正値作図』コマンドで、文字要素以外もオートズームや重複要素選択の候補になる点を修正しました。</p> <p>29. ツールパネルの要素選択モードが「選択・解除」になっている場合、要素選択時「重複要素選択」で「確定」出来ない点を修正しました。</p> <p><3D 機能></p> <p>1. 『3D－面作成－3D 線形路面』コマンドで、面形状が作成できない場合や作成された面形状が不正になる場合がある点を修正しました。</p> <p>2. 『3D－線作成－3D 線形曲線』コマンドで、曲線が作成できない場合や作成された曲線の形状が不正になる場合がある点を修正しました。</p>
2016/12/20	2017.00	<p>機能追加項目</p> <p><基本機能></p> <p>1. メインウィンドウにレイヤリストを表示可能にしました。アクティブレイヤの切り替え、レイヤのモードの切り替え等が簡単に行えるようになります。</p> <p>2. bfox 形式に保存時ハイパーリンク先のファイルを bfox に含めるようにしました。</p> <p>3. 文字関連要素「文字列」「寸法線」「引出線」「バルーン」をダブルクリックした時に起動するコマンドを選択出来るようにしました。</p> <p>4. 『ファイル－開く』ダイアログで、ネットワークパス(\\¥¥aaa¥bbb 等)を「ファイル名」に入力して「開く」を押すとネットワークパスに移動出来るようにしました。</p> <p>5. 『作図－アクセサリ－仮設構造図－親杭』『作図－アクセサリ－仮設構造図－H形鋼』コマンドにH型の材料種類を追加しました。</p> <p>6. 『作図－アクセサリ－仮設構造図』の『H形鋼』『I形鋼』コマンドでコーナーのR、フランジのテーパの作図に対応しました。</p> <p>7. 『作図－アクセサリ』に新規コマンド『等辺山形鋼』『不等辺山形鋼』『不等辺不等厚山形鋼』『溝形鋼』『CT 鋼(橋梁用)』を追加しました。</p> <p><3D 機能></p> <p>1. カラー点群データのインポートに対応しました。</p> <p>2. XY 平面以外に標準寸法線を作図する事が可能になりました。</p> <p>3. 隠線処理の対応要素を拡大しました。また線種線幅の表示が可能になりました。</p> <p>4. 編集モードとビューポート要素に光源設定を追加しました。</p>

仕様変更項目

<基本機能>

1. 『作図-アクセサリ-仮設構造図』の『H形鋼』『I形鋼』コマンドの「断面図」及び「ジャッキ」を作図する場合の作図手順を変更しました。
2. 『作図-ビューポート』コマンドの「表示・非表示レイヤの変更」の設定で「表示・非表示」を複数のレイヤに対して一括で設定する事が可能になりました。
3. ハッチング作図や面積計測時の枠選択の色を要素選択色にしました。

不具合修正項目

<基本機能>

1. キー入力バーに数値が入力されている状態でマウスの左右ボタン同時押しによる画面表示の拡大縮小や移動を行うと、キー入力バーの数値が消える点を修正しました。
2. ツールパネル、フィルタパネルの設定がパネルを非表示にした時に無効にならない点を修正しました。
3. 要素選択フィルタのレイヤリスト内でマウスホイールによるスクロールが効かない点を修正しました。
4. 矢印キーで表示範囲を動かすと要素の画面表示がずれる場合がある点を修正しました。
5. 「いきなり PDF」で PDF ファイルに出力するとモノクロ TIFFF が白黒反転する点を修正しました。
6. AutoCAD ファイルへの出力で背景マスクを設定している寸法線の文字が欠落する場合がある点を修正しました。
7. 0 ページをアクティブページにした状態で『ファイル-名前を付けて保存』コマンドで AutoCAD 形式ファイルに変換すると、全要素が重複して出力される点を修正しました。
8. ハッチングが含まれる部品要素を SXF 変換すると部品要素の大きさが変わる場合がある点を修正しました。
9. SXF 形式ファイル形式への保存でパスが 256 文字を超えると強制終了する点を修正しました。
10. グループ要素の多い図面を SXF Ver.3 以上に保存すると時間がかかる場合がある点を修正しました。
11. bfox ファイルへの保存でグループ要素内にあるラスタが欠落する点を修正しました。
12. 『ファイル-印刷』コマンドの「任意範囲」ボタンで印刷範囲を指定するとき、3 点目の指示を「座標指示ツールパネル」の間接ボタンで行うと正しい範囲を取得出来ない点を修正しました。
13. 半径寸法の補助線の表示 ON、OFF の設定がファイル保存して開き直すと保持されていない場合がある点を修正しました。
14. 『作図-寸法-交角寸法』コマンドで、角度寸法を作図すると文字の方向が下向きで作図される場合がある点を修正しました。
15. 『作図-引出-バルーン』コマンドで、作成されるバルーンの文字の配置基準点が中央にならない点を修正しました。
16. パターンハッチングで追加した基本図形の削除できない点を修正しました。

17. 『作図－アクセサリ－基礎砕石』 コマンドで、座標指示ツールパネルで終了点を指示すると角度入力時のラバー表示がおかしくなる点を修正しました。
18. 『編集－移動－回転』 コマンドで、角度を図面参照から「4 点の角度」で取得した場合正しい結果にならない場合がある点を修正しました。
19. 『編集－変更』 コマンドの色コンボボックスから「ユーザー定義色」を作成し、システム内に「追加」を実行してもシステムへ登録が行われない点を修正しました。
20. 『編集－レイヤ』 コマンドで、複数レイヤを「変更」で1つのレイヤに統合する場合、同時に色、線種、線幅の変更が出来ない点を修正しました。
21. 『編集－レイヤ』 コマンドで、削除したレイヤを再度追加してもレイヤリストに登録されない場合がある点を修正しました。
22. 『編集－表編集』 コマンドで、文字列中の” ¥” が編集の度に増える点を修正しました。
23. 『編集－範囲コピー』 コマンドで、塗りハッチングの「0 ページを含む描画順」が考慮できていない点を修正しました。
24. 『編集－部分図テーブル』 コマンドで、「表示に反映」スイッチを OFF にして名称の違う同一スケールの部分図に「要素移動」を行うと、寸法線の「型」が「数値」から「文字」に変わる点を修正しました。
25. Z 座標値を持つ要素に『変形－延縮－要素』 コマンドを実行すると結果がおかしくなる点を修正しました。
26. 『変形－切断－位置』『変形－部分消去』 コマンドで切断、消去ができない点を修正しました。
27. 『変形－寸法操作－標準寸法』 コマンドで、縦横の複数の寸法線に対して実行すると一部の寸法線が変更されない場合がある点を修正しました。
28. 『ツール－図面枠移動』 コマンドで、測量座標系で実行すると移動枠角度指示時のラバー表示がおかしい点を修正しました。
29. 『ツール－図面枠移動』 コマンド実行後のアンドゥ・リドゥが正しく実行されない場合がある点を修正しました。
30. 『ツール－計測－面積(要素)』 コマンドで、2 要素以上のポリラインで囲まれている図形を指定すると面積が計測できない場合がある点を修正しました。
31. グリッドの表示をしているとアクティブスケールを切り替えるたびに部分図が追加される場合がある点を修正しました。
32. 『施工－座標杭－座標一覧作図』 コマンドの「座標作図」－「座標作図設定」ダイアログで「作図位置を指定」にするとスケールが「1/1」に切り替わる点を修正しました。
33. 『ウィンドウ－同じページを開く』 コマンドを実行して、一方のウィンドウで『表示－ページ－指定』 コマンドでページを移動するともう一方のウィンドウの表示が異常になる点を修正しました。
34. bfo,bfox ファイルの関連付けプログラムが「V-nas シリーズ起動用アプリケーション」の場合、他ユーザーが使用中の bfo,bfox ファイルを開くと「名前をつけて保存」ダイアログが表示される点を修正しました。